

## 令和5年度志木市一般会計・特別会計決算の概要

## ■ 一般会計

## &lt;決算規模&gt;

- ・歳入総額 296億4,949万円【前年度：330億8,018万円（10.4%減）】
- ・歳出総額 278億7,001万円【前年度：311億1,602万円（10.4%減）】

## &lt;収支状況&gt;

- ・歳入歳出差引額 17億7,948万円【前年度：19億6,416万円】
- ・実質単年度収支額 △1億7,214万円【前年度：△7億3,456万円】

## 一般会計決算の特徴

- 歳入は、市税や交付税が増となったものの、庁舎建設事業債や臨時財政対策債などの市債が減となったことなどにより、前年度比34億3,069万円の減となっています。
- 歳出は、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の増などにより、民生費が増となったものの、庁舎建設事業費の減などにより、総務費が減となったほか、宗岡第二小学校体育館大規模改修工事費の減などにより、教育費が減となったことなどにより、前年度比32億4,601万円の減となっています。
- 実質単年度収支（財政調整基金の増減を控除した、当該年度の実質的な収支を把握する指標）は、前年度比で約5億6千万円の増となったものの、約1億7千万円のマイナス収支となりました。なお、財政調整基金残高は、前年度から6,246万円増の29億953万円となっております。
- 財政構造の弾力性を表す経常収支比率は94.9%で、前年度（94.7%）より0.2ポイントの増となりました。
- 地方自治体の財政状況の健全度を示す健全化判断比率は、全ての指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率）において基準値を大きく下回っており、本市の財政状況が健全であることを示しています。
- 令和5年度末の市債残高は228億5,071万円で、前年度から4億9,563万円の減となりました。なお、市民1人当たりの市債残高は30万円となっています。

※表示単位未満を四捨五入しています。

（裏面へ続く）

## ■ 特別会計

(単位：万円)

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	709,930	683,687	26,243
志木駅東口地下駐車場事業特別会計	4,981	4,981	0
介護保険特別会計	569,578	538,127	31,451
後期高齢者医療特別会計	116,526	116,055	471

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない箇所があります。

## ■ 企業会計

(単位：万円、税抜)

	収 益	費 用	経常損益	特別損益	純損益
水道事業会計	132,536	130,374	2,144	△755	1,389
下水道事業会計	186,333	170,548	15,786	0	15,786

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わない箇所があります。

<p>記 者 発 表 資 料          令和6年8月28日          総務部財政課          財政グループ          担当者／伊東（副課長）          電話番号／048-473-1115          志 木 市</p>
--